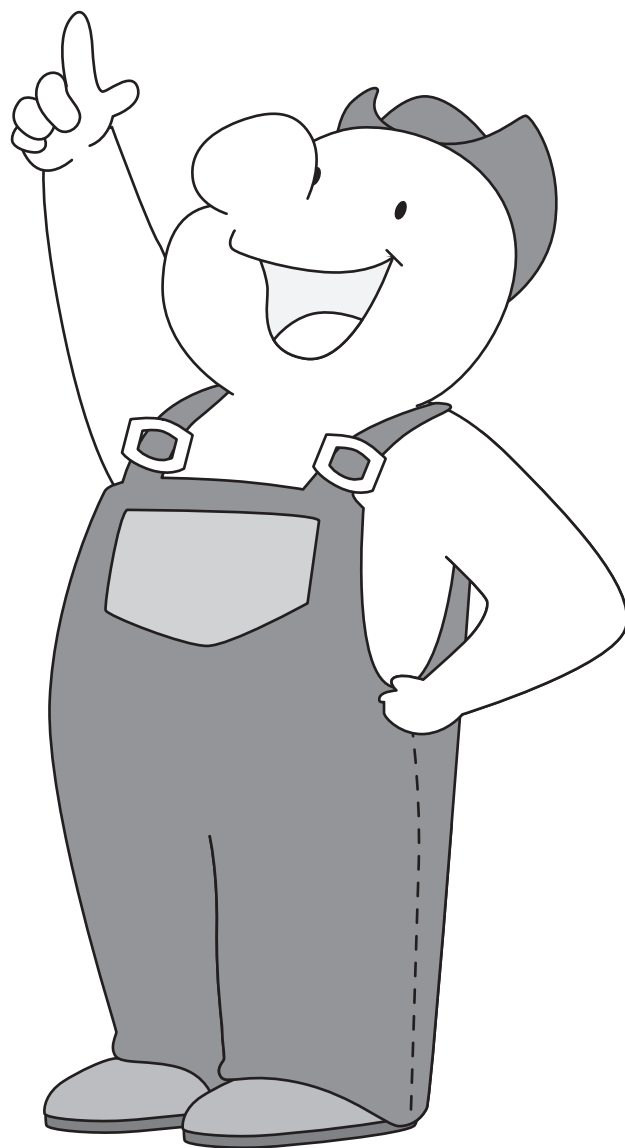


さあ、がんばろう



ラパン 4-1

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

な はな
菜の花や

つき ひがし
月は東に
ひ にし
日は西に



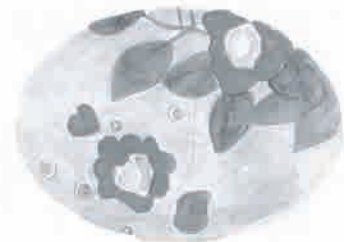
はるさめ
春雨や

はち す
蜂の巣つたう
や ね
屋根のもり



つばきお
椿落ちて

きのうの^{あめ}雨を
こぼしけり



ラパン 4-2

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

つばきお
椿落ちて

きのうの雨^{あめ}を
こぼしけり



はるさめ
春雨や

はち^{はち}の巣^すつたう
や^や屋^ね根^ねのもり



な^なはな
菜の花や

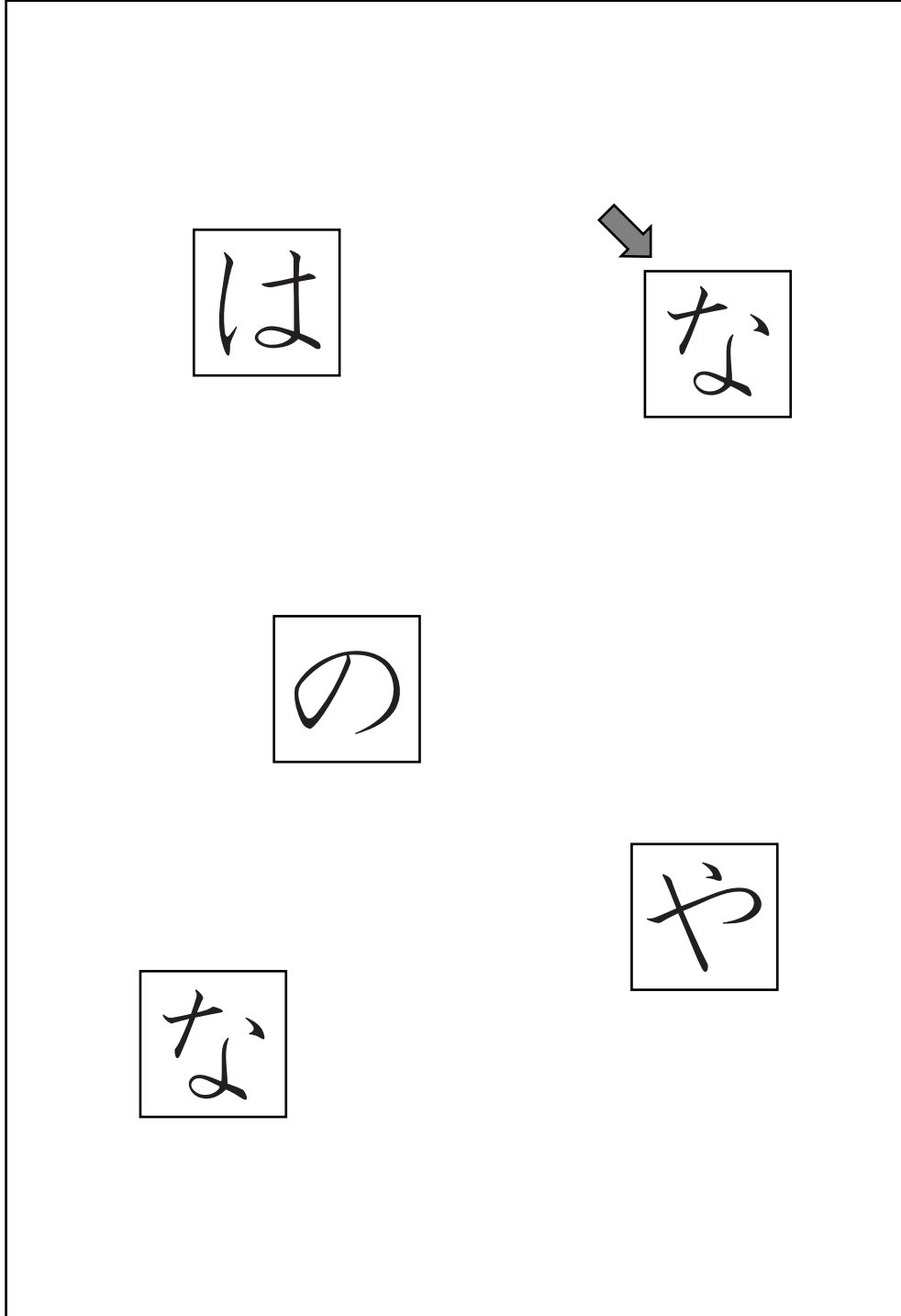
つき^{つき}は東^{ひがし}に
ひ^ひは西^{にし}に



ラパン 4 - 3

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

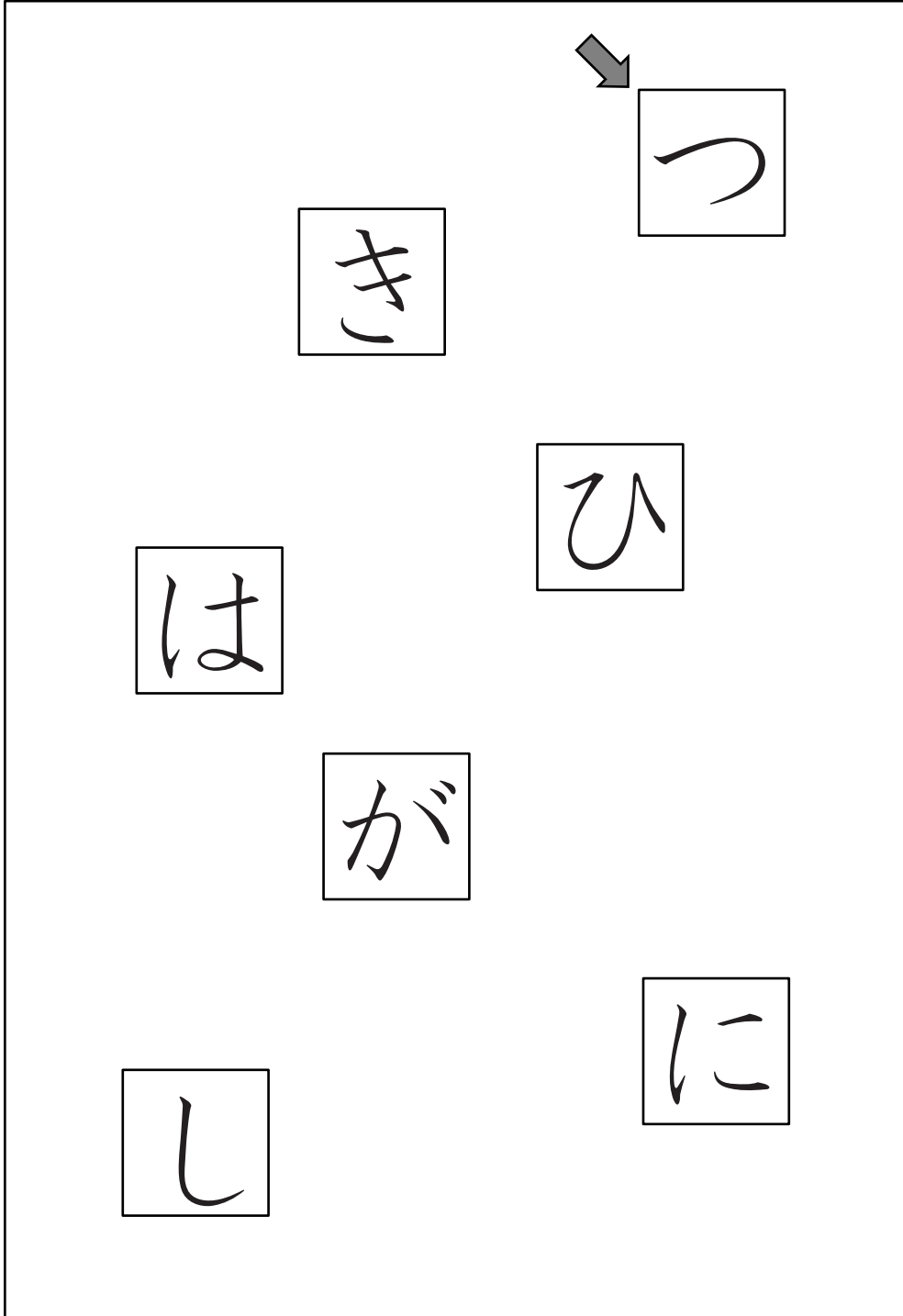


な
の
は
な
や
.
.
.
.
.

ラパン 4-4

なまえ

せん
線でむすびましょう。

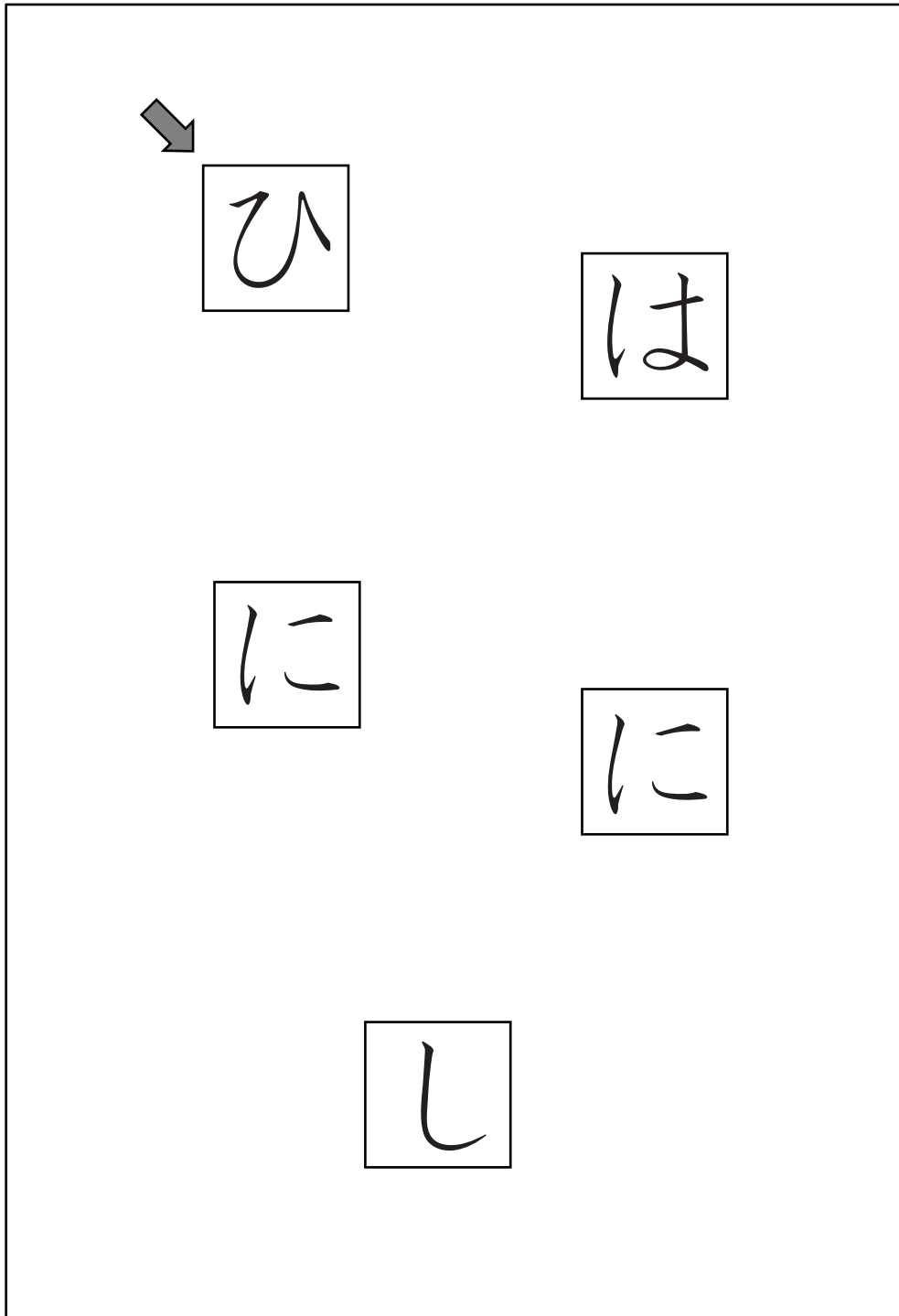


・
・
つ
き
は
ひ
が
し
に
・
・

ラパン 4 - 5

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。



・
・
・
・
ひ
は
に
し
に

ラパン 4 - 6

なまえ

はじめからおわりまで、^{すす}進みましょう。

はじめ



な	の	す	で	な	は	い	ま	が
の	は	な	は	き	い	ろ	さ	し
は	な	や	つ	き	は	お	ひ	ず
な	の	つ	み	な	み	は	ひ	む
い	さ	き	は	ひ	が	し	に	と
て	み	た	ひ	い	て	で	ひ	で
い	を	こ	が	ま	す	に	は	ま
る	ろ	と	し	の	そ	ら	に	す
と	こ	が	あ	り	ま	す	し	に



おわり

ラパン 4-7

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

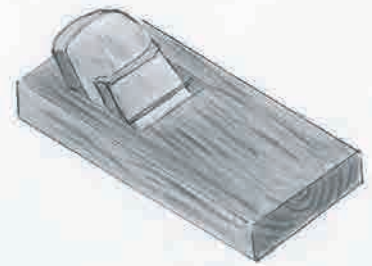
いっとう
一頭

ライオン



いっちょう
一挺

かんな



いっき
一基

とりい



ラパン 4 - 8

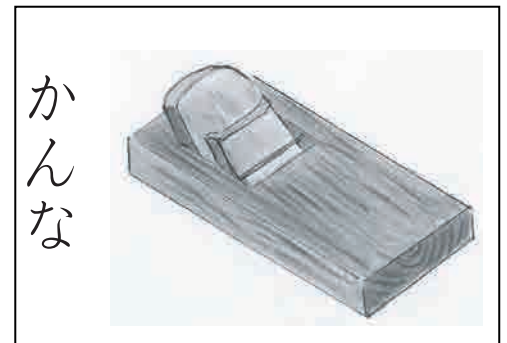
なまえ

せん
線でむすびましょう。

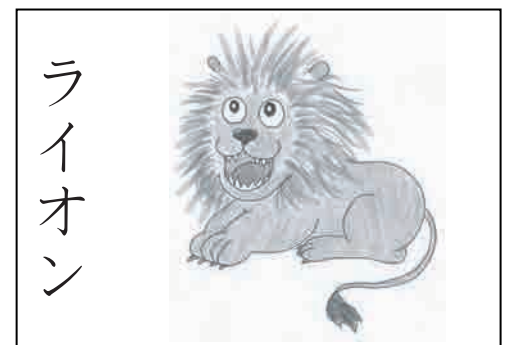
いっ ^き
一 基



いっ ^{ちよう}
一 挺



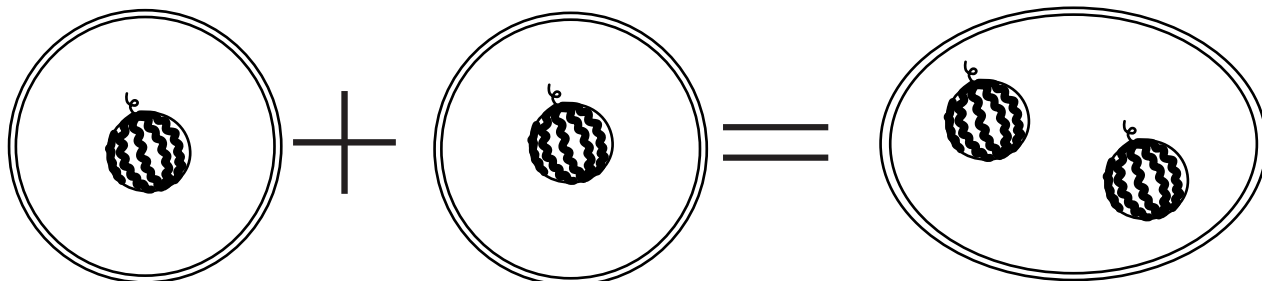
いっ ^{とう}
一 頭



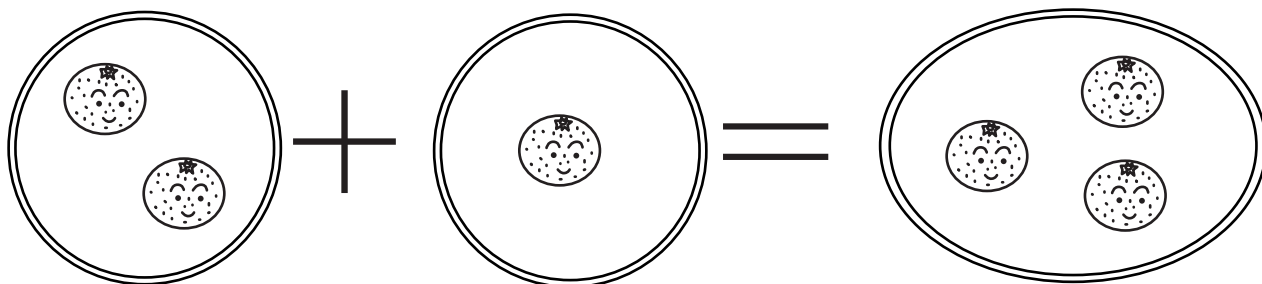
ラパン 4 - 9

なまえ

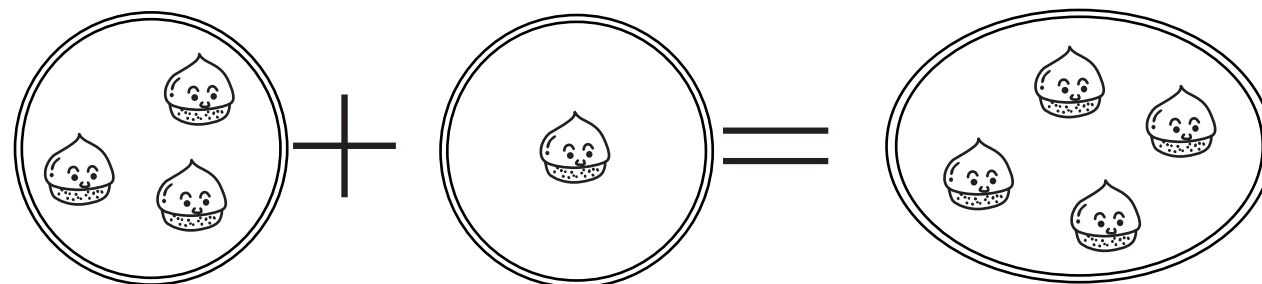
すうじをなぞりましょう。
たしざんをしましょう。



$$1 + 1 = 2$$



$$2 + 1 = 3$$



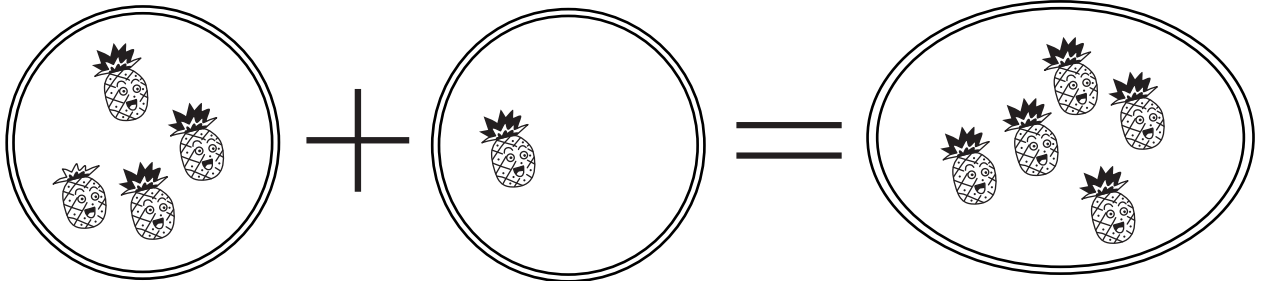
$$3 + 1 = 4$$

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

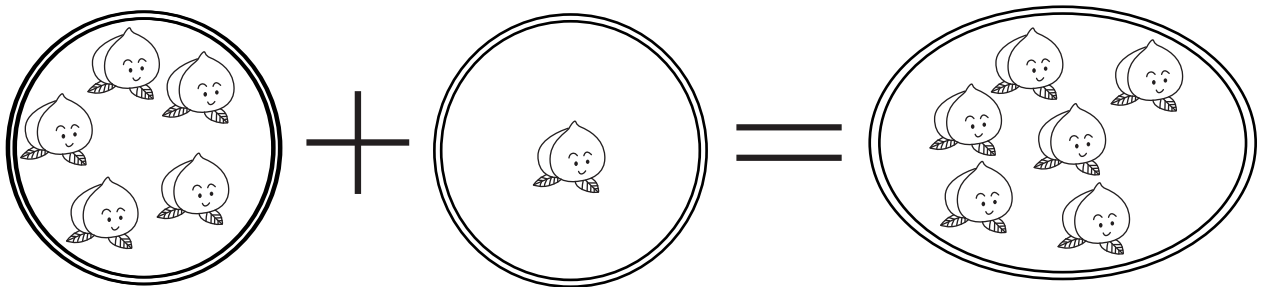
ラパン 4 - 10

なまえ

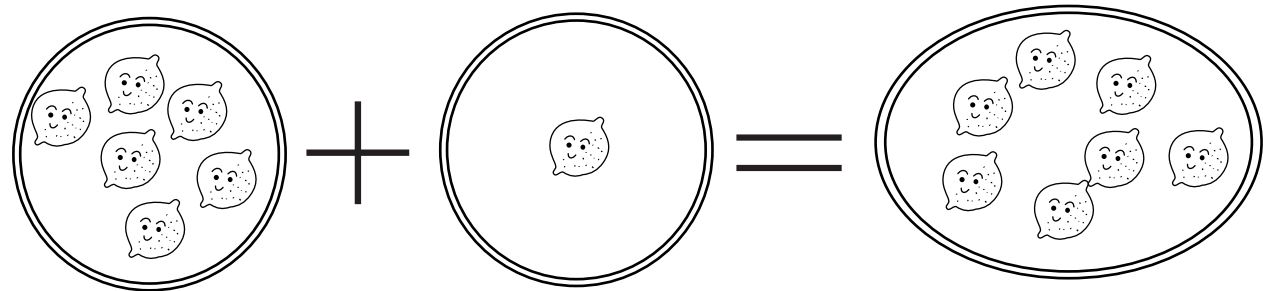
すうじをなぞりましょう。
たしざんをしましょう。



$$4 + 1 = 5$$



$$5 + 1 = 6$$



$$6 + 1 = 7$$

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

ラパン 4-11

なまえ

せん
線
でむすびましょう。

いち き
一を聞いて

じゅう し
十を知る



いち じつ
一日

せんしゅう おも
千秋の思い



いちなん き
一難去って

いちなん
また一難



いち
一か

ばち
八か



ラパン 4-12

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

いち き
一を聞いて
じゅう し
十を知る

あっ、わかった！



いち じつ
一日
せん しゅう おも
千秋の思い

待ってたよ



いち なん き
一難去って
また いち なん
また一難

わる つづ
悪いことが続いちゃう



いち ばち
一か八か

やってみよう



ラパン 4 - 13

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

いち き
一を聞いて
じゅう し
十を知る

ひと さいなん さ あと
一つの災難が去った後、また
つぎ さいなん お
次の災難が起きること。



いち じつ
一日
せんしゅう おも
千秋の思い

おも き
思い切ってやってみること。



いち なん さ
一難去って
また いち なん
また一難

いち ぶぶん き りかい
一部分を聞いてすべてを理解
するということ。



いち ばち
一か八か

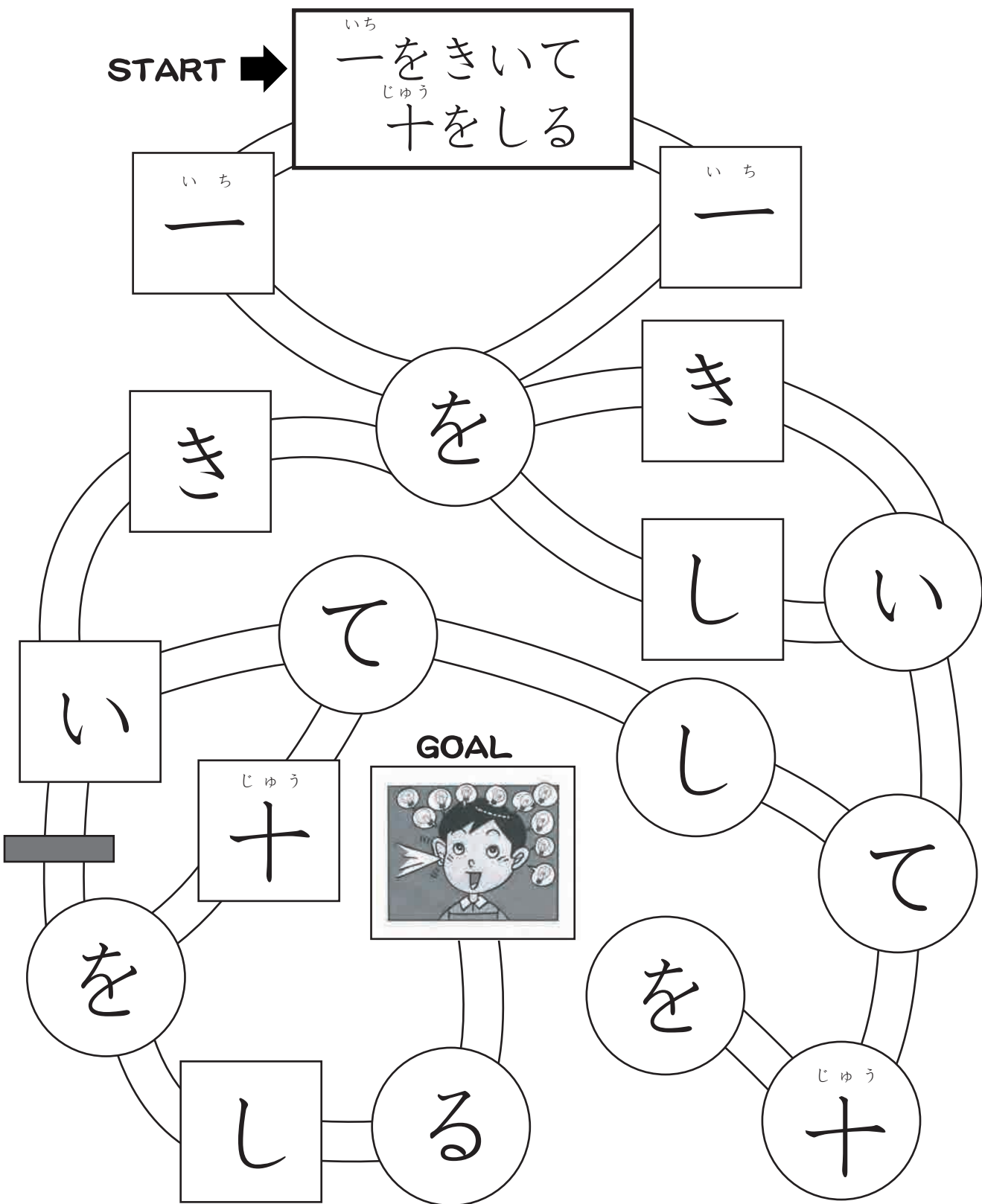
ま どお
とても待ち遠しいこと。



ラパン 4-14

なまえ

スタートからゴールまでいきましょう。



- 1 ^め目の^{まわ}回りが^{くろ}黒くて、^{たけ}竹や^{だいす}さが大好きな
^{どうぶつ}動物な^あに？

ぱんだ

- 2 こうらの^{なか}中に、^{くび}首や^{あし}足を^{どうぶつ}しまえる動物な
あに？

かめ

- 3 ^{あたま}頭の^{うえ}上に、^き木の^{えだ}枝のようなつのをつけて
いる^{どうぶつ}動物なあに？

しか

- 4 せなかに、いつもお^{うち}家をせおって^{ある}歩いて
いる^{どうぶつ}動物なあに？

かたつむり

ラパン 4 - 17

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

い しん
以 心

でん しん
伝 心



き き
危 機

いっ ぱつ
一 髪



はん しん
半 信

はん ぎ
半 疑



ラパン 4 - 18

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

はんしんはんぎ
半信半疑

ほんとう？ うそ？



いしんでんしん
以心伝心

おなじきもちだね



ききいっぱつ
危機一髪

あぶないところだった



ラパン 4-19

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

はんしんはんぎ
半信半疑

ことばを用^{もち}いなくても
気持^{もち}ちが通^{つう}じ合^あうこと。



いしんでんしん
以心伝心

ひじょう
非常に

じょうきょう
状況

非常にあぶない状況。

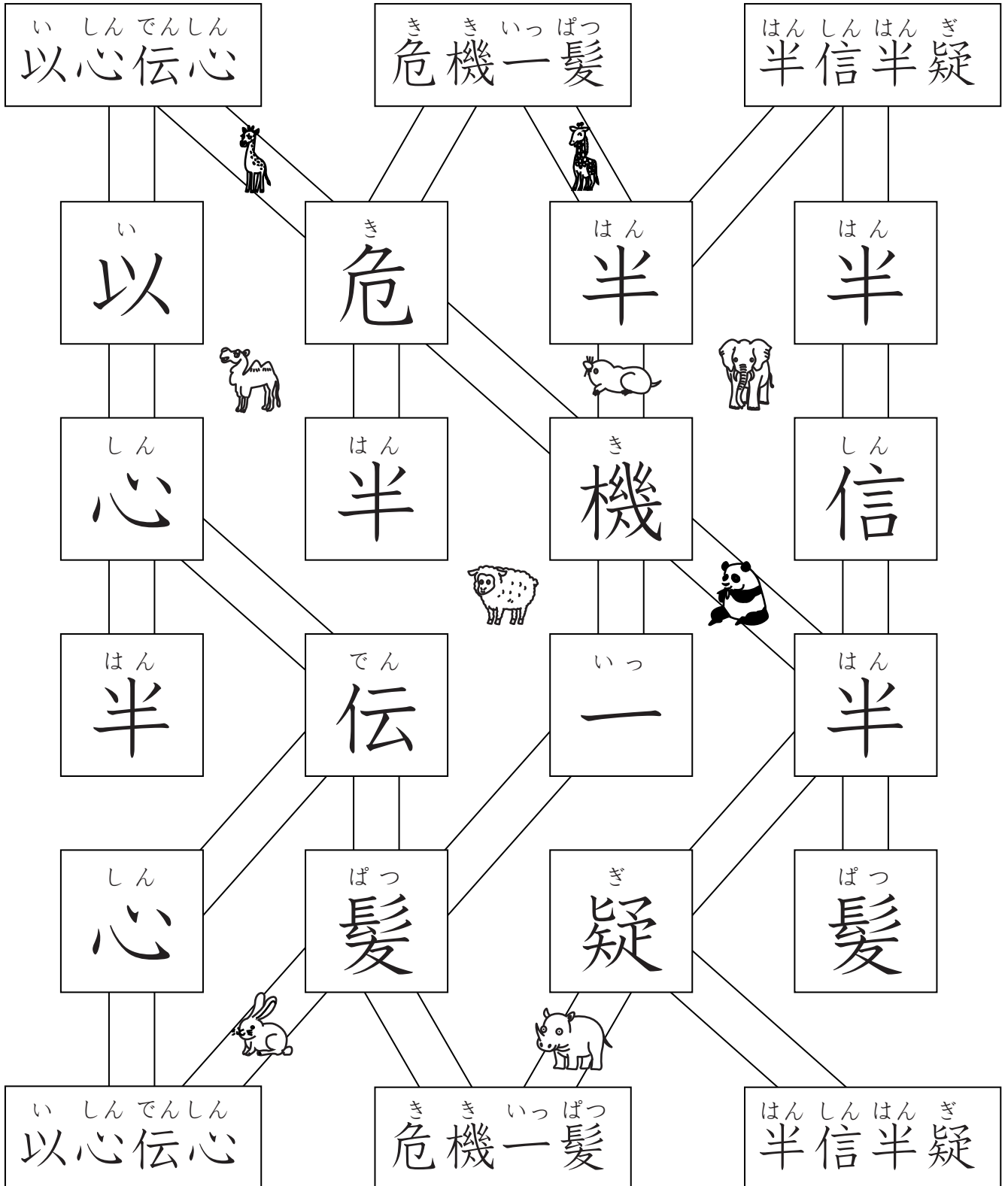


ききいっぱつ
危機一髪

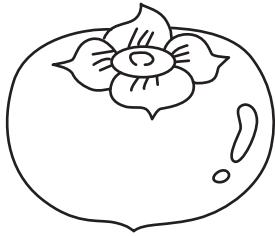
うそか本^{ほん}当^{とう}か、
まよっていること。



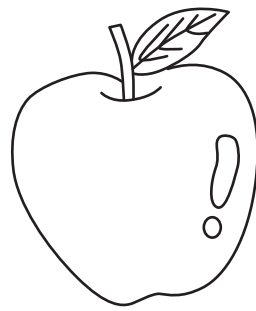
線^{せん}でむすびましょう。



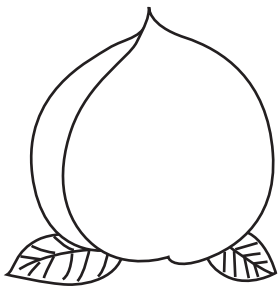
もも たろう なに
桃太郎は何からうまれましたか？
○をつけましょう。



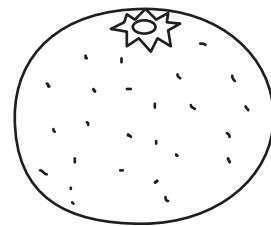
かき



りんご

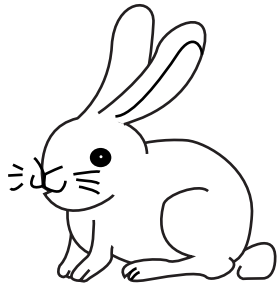


もも

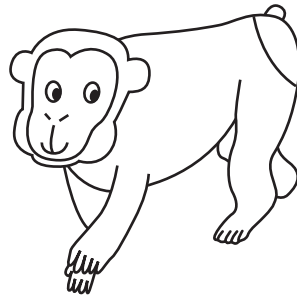


みかん

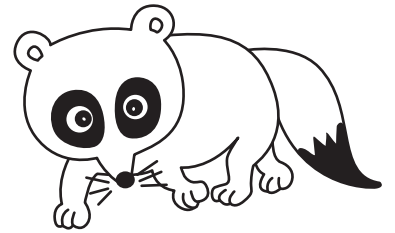
桃太郎の家来になった動物に○をつけましょう。



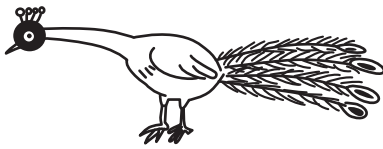
うさぎ



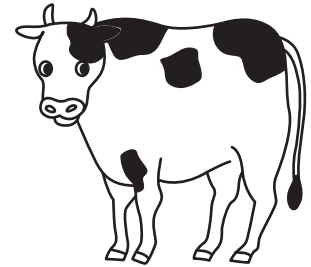
さる



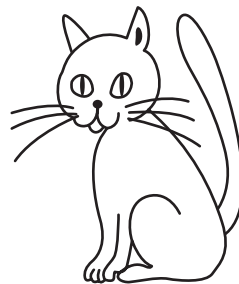
たぬき



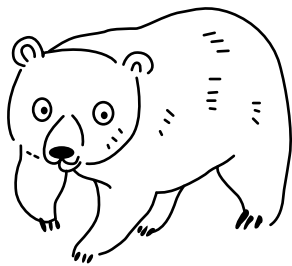
きじ



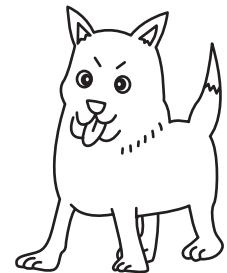
うし



ねこ



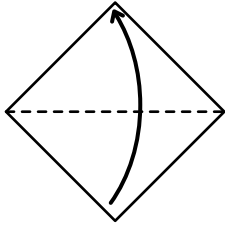
くま



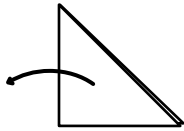
いぬ

《ちゅーりっぷ》

《はな》



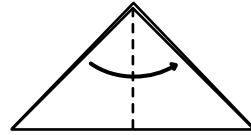
1 さんかくに おる



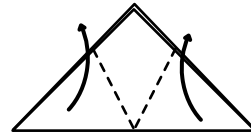
3 2になるように もとに ひらく



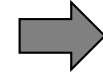
5 ちゅーりっぷの はなの できあがり



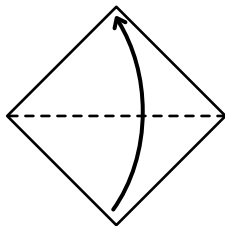
2 もういちど さんかくに おる



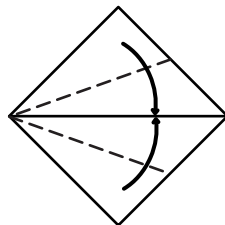
4 さゆうを ななめに おる



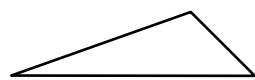
《はっぱ》



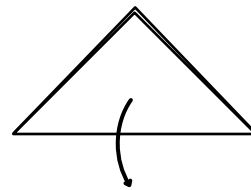
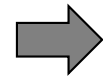
1 さんかくに おる



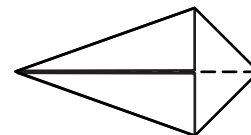
3 まんなかの せんに あわせて ななめに おる



5 ちゅーりっぷの はっぱの できあがり



2 もとの かたちひらく



4 まんなかの せんのところではんぶんにおる

